

県産品食べ優勝を

J A全農岐阜 飛騨牛肉など贈る

J A全農岐阜は1日を、第96回全国高校野球選手権(9日から15日間・甲子園球場)に出場する大垣日大高校野球部に県産の農産物

選手に安全・安心の県産農産物を食べてもらい、甲子園で活躍してもらおうと企画。飛騨牛肉10キ、美濃ヘル



桑田博之県本部長(右)から農産物を受け取った中村博宣副理事長(左)と古田健二校長＝大垣市林町、大垣日大高校

シーボーク10キ、トマト40キ、ホウレンソウ18キを贈った。

大垣市林町の同高校で贈呈式があり、J A全農岐阜の桑田博之県本部長が「県内の農家が日本一を目指して生産した産品を食べてもらい、甲子園で日本一を目指してほしい」と激励。同高校の中村博宣副理事長と古田健二校長に目録を手渡した。

古田校長は「選手たちは優勝を目指し、日本一の厳しい練習に耐えている。昨年以上の結果を残してくれると期待している」と活躍を誓った。(高橋友基)